

癌化学療法輸液約束処方 呼97

癌種 EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌
 レジメン名 呼97 AMI(S.C)+Laze

薬品名(商品名)	一般名	略号	標準投与量	投与経路	投与日	1サイクル期間
リブロファズ	アミバンタマブ	AMI(S.C)	1,600mg(体重80kg未満)	S.C	1サイクル目;Day1,8,15,22	28日間
			2,240mg(体重80kg以上)		2サイクル目以降;Day1,15	
ラズクルーズ	ラゼルチニブ	Laze	240mg	po	連日	

[1サイクル目DAY 1]

- ① NS 100ml + デキサート 3V / 15分
- ② アセリオ 75ml / 15分
- ③ NS 100ml + ポララミン 1A / 15分
- ④ NS 50ml / 15分
- ⑤ リブロファズ mg / 5分かけて 皮下注

[1サイクル目DAY 8以降]

- ① アセリオ 75ml / 15分
- ② NS 100ml + ポララミン 1A / 15分
- ③ NS 50ml / 15分
- ④ リブロファズ mg / 5分かけて 皮下注

【注意事項】

- ・休薬基準: Gr3以上の非血液毒性、Gr4の皮膚障害、減量基準: Gr3以上の非血液毒性
- ・ラゼルチニブ減量規定 240→160→80mg→中止
- ・開始後4カ月はアピキサバン(エリキュース[®])1回2.5mgを1日2回内服する(静脈血栓塞栓症の予防)
- ・腹部に皮下注すること

副作用発現時にリブロファズを減量する場合の投与量

副作用発現時の投与量	1段階減量	2段階減量	3段階減量
1,600 mg	1,050 mg	700 mg	中止
2,240 mg	1,600 mg	1,050 mg	